

LS-8800 をご利用の皆様

LS-8800 1000Hz 版 リリースノート (build 3134)

2016 年 5 月 31 日

白山工業株式会社

この度、1000Hz サンプルングの測定がおこなえる LS-8800 用ファームウェアをリリースします。

■ 特長

LS-8800 1000Hz 版用ファームウェアを導入することで測定が可能です。
通常ファームウェアアップデート方法により 1000Hz 版に変更が可能です。
また、同様の方法にて 1000Hz 版から標準版への変更も可能です。
平均消費電力 : 0.25W 以下

■ ファームウェア構成

各ファームウェアのリビジョン

Firmware: 3134, FPGA: 3120, I/O: 3017, Bootloader: 2998,

■ 標準版との違い

1000Hz での測定を可能とするため、標準版の機能を一部制限しています。
詳細は、LS-8800 マニュアル第 5 版をご確認ください。

- ・ TP-8800 との接続ができません。
- ・ リアルタイムデータは出力されません。
- ・ チャンネルモニタが使用できません。
- ・ 1000Hz サンプルング専用です。(100Hz/200Hz は選択できません)
- ・ 記録データフォーマット A5 フォーマット
※A5 フォーマットを A0 フォーマットへ変換するソフトを近日リリース
- ・ LCD 画面から Monitor メニューや Configuration メニューの Telemetry Unit 及び RT Monitor が表示されません。
- ・ LCD 画面のサンプルング周波数の設定は、常に 1000Hz を表示します。

■ 備考

標準版 LS-8800 の設定ファイルをそのまま使用することができますが、制限された機能の設定値は読み込みも保存もしません。

以上